

デジタル教科書を見て練習をする

小・義（前期課程）5年 家庭科「ソーイング はじめの一步」

教師が使用

本時の目標

それぞれの縫い方の役割が分かり、目的に合った縫い方ができる。



タブレット端末を活用するねらい

拡大した動画（デジタル教科書）を観ることで玉結び、玉どめ、いろいろな縫い方の理解を深める。

育成を目指す情報活用能力

動画を視聴し単元で学んだことを確認する。（知識・技能）

〔学習の実際〕

| | 学習場面の概要 | 学習の様子またはタブレット端末画面 |
|-----|--|--|
| 導入 | 1 本時のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">いろいろな縫い方ができるようになる。</div> |  |
| 展開① | 2 デジタル教科書の動画を視聴して、縫い方や縫う時のポイントを確認する。 ◎ デジタル教科書の動画を視聴する。時々動画を止めたり戻したりしながら、解説を加える。 | デジタル教科書で、縫い方を学ぶ。 |
| 展開② | 3 いろいろな縫い方を練習する。 ◎ 自分で確かめながら、それぞれの縫い方を身に付けられるように、見本と比べたり、動画を見て縫い方を確かめたりするようにする。 ◎ タブレットを使って手元で動画を見ながら練習するのもよい。 |  |
| まとめ | 4 本時のまとめをする。 | 動画を繰り返し見ながら、実際に製作する。 |

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

動画で縫い方を確認することで、玉結び・玉どめや運針の仕方が理解しやすい。何度も繰り返し見ることができるのがよい。

○ 活用する上でのポイント

デジタル教科書を活用するので、簡単に効果的に縫い方を指導することができる。手元を実物投影机で映してみせる方法もある。動画の良さは、繰り返し自分が必要な場面をみることができることである。